伊藤系圖　單

H20
507

伊藤系圖

伊藤仁齋

初名維貞、字源吉 後名維楨、字源佐 古義堂、

棠陰トモ 元輔氏トモ云フカ 世以字行

進齋

維則、新輔 常州藩 土屋相州侯ニ仕フ江戸ニ

死ス 四十一

原藏

元藏トモ 長胤、字東涯 慥々齋

上ノ一

鷗外藏書

東京帝國大學圖書之印

B 23475

000432845 6

重藏 長英

正藏 長衡、介亭、永井侯ニ仕フ

平藏 長準、竹里 久留米ニ仕フ

才藏 長堅、蘭嵎 紀州ニ仕フ

平格

高知堂製

惟城

忠藏 善韶 東所 雅似軒、天香堂

延藏 弘美、東里 實東涯第三子

良藏 弘明

壽賀藏

弘濟、東峰

徳蔵

重光、輶齋

京都東堀川生于古義堂

伊藤源佐二男

伊藤長英

初長敦、字重蔵、（一作才）号梅宇、拙家ハ通称ヲ字トス、又応程ノ別号アリ

是ハ長英ヲ五十音ニテ反ス　天和三癸亥八月十九日生延享二乙丑十月

廿八日死宝福寺ニ墓アリ　寺内東墓地　年六十三　配福山藩士佐

野理右衛門女　墓ハ妙政寺小山地　佐野ハ絶家　重蔵ハ三十

人扶持下賜　相遺高

高知堂製

輝祖　贈韓使仁斎詩画古数、大学並本、中庸背柏、古学指要（一韓使雅軒所贈）
字大佐、号四大、又霞臺、後肖齋　享保九辰生　宝暦三亥九月二日死
定福寺先塋ノ次ニ葬　年三十　寛延元辰（戊）九月鞆津ニ韓使来
伯父ノ例ニ依リ携伴スルトナル　子ナシ一応家絶タリ

懐祖
字修佐、号蘭畹、又回甫　享保十二未生　天明八年八月晦死　定
福寺墓アリ　伯兄死後子ナシ跡絶ントス　既ニ私初ニテ仕官セントスル
ヲ辞シ福山公ニ仕　二十人扶持下煬

保富
字五郎助　同藩宮田氏ヲ継　宝暦四年六月死　泉　竜寺葬

弘亨（一作亨了似是）
字貞蔵、号竹坡　宝暦十辰生　文政十一子七月十七日死　年六十九　定
福寺葬　弘道館司轄ノ印押用スルコトヲ允サル　二十人扶持

弘訓
石谷瀬兵衛養子、室先ト改　新之丞又瀬兵衛ト称　天保十亥

女子
死　七十二　一心寺葬

女子
同藩小曽戸後島津（一別人）又兵衛五貞妻　賢忠寺葬

女子
備中大江村川合道三妻

同藩大野茂助妾女　妾ハ秋人也　永雲寺葬

良炳
實ハ同藩川嶋仁左衛門光宗男　字文佐、号芝汀　文政四年巳
十月死　年四十六　弘道館教授　妻弘亨長女　継妻同藩天
野小四郎妹

女子
良炳妻

女子
佐藤理助安喜妻（一宗太郎姉或ハ）　文政十二年死　長生寺

高知堂製

女子
霞町堀力之助妻　文政九年死　妙法寺

良有
字格佐、号芝岸　文久元酉十二月晦死　年五十七　定福寺葬
教授　義兄良炳伊藤家ヲ嗣ク属死亡ニ付其子良文ヲ以テ
嗣トナス　後死亡　依テ弘亨跡相續ス　十五人扶持賜

良文
母伊藤氏　字健藏　文政十二子正月死　二十四　此頃幕府
朱子学ヲ主張古学派ヲ排ス　依テ親交ノ菅茶山塾ニ入リ

字二十歳ニシテ菅ノ塾頭トナル 二十二歳福山藩儒者後弘
道館教授トナル 宝福寺葬

長大
母伊藤氏 字順蔵 元善ト号 天保十五年五月死 年三
十九 弘道館教授 妻同藩座間廣助姉 別家創立ス

女子
宝福寺葬

母伊藤氏 鶴 同藩山本彦右衛妻

長光

良之
字貞吉 嘉永五申六月死 年六歳 家絶 宝福寺葬

字揚蔵 号竹塘 誠之館素読掛 明治十四年七月死
年四十六 宝福寺葬

顧也
現ニ仁斎家ノ後見タリ 妻磯氏大正三年死

琢彌
明治三十三年死 京都伊藤家養子トナリテ死ス

女子 女子 男

肖像ナシ 弘道館屋敷ハ内藤住宅トナリ居ル

10

高知堂製